可能性調査のとりまとめ

【様式２】可能性調査のまとめ					
テーマ	テーマを決めた理由	調査方法	結果	できたらできそうなこと・対応すべきこと	できたらできそうなこと・対応すべきこと(予備欄)
石のことを楽しみながら学べる場所であるかの可能性調査	地質学的に興味深い地層が広がっているが、地質分野は興味がある人が限られているため多くの人に網代島の石について聞く機会を持ってもらうのは難しい。 そこで、網代島の石を使った遊びを通して楽しんでもらい、最終的には網代島の石のことに興味を持ってもらえるような方法を探すため。	石を持って帰ったり拾ったりしなくてもあしあるロックバランシングを実際に行った	ロックバランシング ・初めて行ったが難しかった。石の選び方のコツや積み上げるコツなども指導できる人が教えながら行った方がよい。 ルール：海岸に落ちている石を拾い、バランスを取りながら積み重なる。積み重なる石の数を競うなどではなく、好きな形に積み重ねてアートとして楽しむ。 対象年齢：中学生以上 適正な参加人数：10人 時　間：2時間	ロックバランシングは材料費なども不要なため、キャンプ場の利用者が無料で楽しみながら網代島の石に触れられる良い機会になる。 例えばキャンプ場の管理施設と隣合して網代島や湾内全体を見渡せるスペースを設け、そこの案内カウンターで網代島の石選びについて案内人が常駐すれば、ロックバランシングの初心者でも指導を受けながら楽しむことができる。	
網代島周辺での釣りポイントの調査	釣り人対策は、日代・白浦地区にとって重要な問題。 日見の釣り客人（石田浮）だからこそ分かる、地区住民の迷惑にならない場所の調査	開催日の延期により、参加者が少なくなり釣り場の調査は出来なかったが、今までの経験等から報告をする。	地区は、水産業社とのトラブルがあったと聞く。日代小学校グラウンドを駐車場に。釣りが出来るポイント（NGな場所を明記）の看板等設置。 日代中学校のグラウンドの堤防から、投げ釣り。 岩場の陸頭を狙っての ホコ釣り 11月からのキイカ釣り 網代島での投げ釣り 岩場の陸頭を狙っての ホコ釣り 11月からのキイカ釣り ※海猫鳴に注意が必要 網代島沖での船釣り タイなどの大物もつれるようである。	日代や学校グラウンドでキャンプをして楽しんでもらう事以下の一つとしては、釣りは有効だと思う。そのためには、釣りが出来る場所、出来ない場所を示すための看板等の設置も必要になると思う。 小さいころ、網代島の前の海岸で遊いている記憶がある。陸遊びも有効だと思う。	
伝馬船体験	『伝馬船体験』に係るスタップ不足のため、急遽当時にテーマ変更	「伝馬船」に乗船・操船して、網代島周辺のアクティビティにならないか検証する。 運営日程： 日見港 → 福良湾（「伝馬船」寄港地から出発港へ準備） ⇒　網代島周辺クルーズ ⇒　福良湾 ⇒ 日見港（寄港地へ「伝馬船」を返却）	当日は、二人で、「伝馬船」の操船/操舵を選べ？をしたが、若干の風及び波がまっため、「伝馬船」を日見港から福良湾に移動するだけで、段差だ激しく、日頃慣れ慣っていない人が操船するのではれば、2人のスタップは必要と感じた。 初心上から、簡単楽しくやっぱりと網代島周辺をクルーズするのは、興味でありと思ったと感覚できた。また、参加者が通常、小型の船に乗る経験も有ると思うが、「オール」ではなく「櫂」を漕ぐ体験は、タイムスリップしたようで面の異動な思い出になるのではないと思うが。 　ただし、「異動な思い出」となるのは、櫂やかな海上であると想定出るなので、実際11月から3月の「伝馬船」クルーズは厳しいかもしれない。 　また、船舶の整備など、法的にクリアしなければならない部分もあるので、使用する船舶の登録状況等注意しなければならない部分もある。	船舶整備/船舶の整備、乗入れも漕ぎやすい環の提供） 櫂を漕げる所の育成 ⇒　船舶が現現できれば、某学にカリムース等してみると面白い!? 陸生活環とのの交流/櫂の先生、船舶の整理、伝馬船でほこ釣り! ⇒　最終的には・・・ 伝馬船センタル ⇒　伝馬船から魚釣（漁業権をクリアしないと思いが・・） →　釣った魚を炭で焼の現地ず　→　思い出に残る最低セッテンでこういろうな流れができるといいな・・と	
海水を利用した体験活動についての可能性調査 （海水で塩や豆腐をつくる）	海水を利用したアクティビティを考えるとで、網代島を見るだけでなくｋｋの魅力づけや観光プランの可能性を探るため。 また、報告時の遠隔場所となる可能性があり、海に面していないこり立地から豆腐等に海水を利用した食糧調達ができてきいかを考えるため。	海水を利用したアクティビティを考えるとで、網代島を見るだけでなくｋｋの魅力づけや観光プランの可能性を探るため。 また、報告時の遠隔場所となる可能性があり、海に面していないこり立地から豆腐等に海水を利用した食糧調達ができてきいかを考えるため。 （海水で塩） ①海水を集に小汀、1/10にるなまで、火にかける →1リットル1時間 ②いったんさめるの、フィルターでこあまする →この時できる白い結晶物は苦汁のため食用ではない。 そ水を煮詰めて、ドロドロ状にするまで、火にかける →ドロドロ状にまで煮詰めるまでにさめるため、フィルターでこあまする →フィルターの中に残ったものが、塩。ろ過された液体がにがり ＜実験＞ まろ丸で取れた塩のサンプルを作り、飾いた。	網代島の地質や時代を感じながら、体験ワークショップを企画する →網代島のチャートを使用してえおこしをするなど・・・ →網代島の自然を感じだけでなく、体験を組み込むことで魅力づけ。 「作ったものをお土産に。 海水や自然と魚の成分を混ぜて、新たな特産品へ。 →魚の成分を混ぜ、ミネラル分を多く含んでいるなど特徴があれば新しい特産品として商品化する。網代島の塩「宇宙のパワー」と海入見のミネラルを使った　網代塩」 網代島側に水道があると便利だと感じた。	
釣りに適した場所であるかの可能性調査	釣りが趣味なのでたたのキャンプ場としてではなく釣りポイントとしての可能性を探すため	個人で勢地周辺のポイントを探し実際に釣りをしてみる。 最終的にはポイントおよび確認できた魚等を地図に落とし込む。 ※ 家族連　楽しんみはずに可能ですが、どのテーマにしぼしよう？ また釣りもして得た釣り人ならの感想も春 考資料として提出予定	※　当日データ　11月3日14:30～17:30 （中潮　ただし小潮寸前で潮は動かない） 釣り　気温20度くらい 釣り方　投げ釣り　天秤2本ハリ仕掛け　餌　ゴカイ 釣果　カワハギ4枚　小型3枚　ベラ8匹程度（影ノアースのため数えてない） 考察 　可能性は十分にある。 　ただし以下の点には注意 ① 地形的なリスク　地盤と地盤の間からの投げ釣りのため平面は狭部り多数 　　岸は砂地のためおこに寄ることにと仕掛けを仕入れすることが必要 　　周辺の浜はコロク浜のため、遠浅が必須 ② 人数制限　　私が実行した場所が一番実績が出ると思われるが、同時に釣り かできる人数は5名が限界だと思う 　現状ではファミリー向きではなく「好きな人向き」	提案として １　会場入口に隣接する場所清清で行う場所フィッシングや家族向き ⇒　サビ釣りは手軽で数量もとりやすくお勧め(当日もルアシが上がっていた) ２　岩場的に真剣場所をなどの地場に広げ(あれは手慣れ釣りが可能 ⇒　当日はキイカ釣りを地元の方が行っていた(実績はある) 　　また地場からルックロッド、まにこたれはスス、冬から春にかけてカレイなど多種で、釣り好場時の人も清正するを推的りもしの期待できる ⇒　回味に釣りを楽しん人数は限りがある ３　釣りイベントの会場として使用できる。駐車場等もありフラットで設備もよい ⇒　オートキャンプと併設することで広報現代等広に発生できる ⇒　釣り看護やメーカーと協賛すればスポンサー料等の可能性も 現状実績 ゴミの問題 海外万才既やない迷いもの以基止にする等の環境を掲げた方がよい ⇒　例えば国戸面の規制 現状に即応し、所来にたちって持続可能な釣り場の提供 海外のように環境に配慮した釣りやゲームフィッシングの提唱、資源保護の重要性を訴えることで、いろいろな補助金の可能性も出てくるのでは	地域の理解 どうしてもガリ臭のイメージは地元にはくいく(道法監査・ゴミ・トイレ) ただ、確実に人は来るので、うまく活用できれば自治を潤とし、地域にプラスになる 釣りんぼ 安全にトイレ等のの低ムケ高い魚が釣りたい（よい）思いは現実にある 駐車場やテナント等で有料にして周辺に置つて高級魚の種魚を放流するとか、いろいろな角度からアプローチすべき（やはり地元の賛成を取られるという感覚はあるので） 船　長 釣れたガ7ハイを刺身、肝和えを作って食べてもらったが、おおむね好評だった。 本格的に家族がキャンプもして、釣れた魚で温度されれば、思い出深いものになるのかなと思った。 子どもにも生きた魚をいただくことで、命の大切さを理解して頂いしな、そういった貴重な場所の提供になればなると。
網代島にちなんだプロジェクトマッピング・プラネタリウムの検討	宇宙と関係のある網代島が せっかくあるため、星空を釣り入れたものが金銭出来ないかと考えたため。	プロジェクトマッピングなどが出来る場所として、既存の施設を利用できないかを確認する。 網代島や周囲の景色を考慮した天体観測場所を地図に釣り出す。	中学校・小学校とも、廃校キャンプなどして利用できれば面白いところが、興校金ともに、大きなひび割れや劣化が目立つ、耐震性の工事を行うにしても費用をかうが、恐怖な部分が大きい。 星空を観測する場所としては、網代島を正面に据て大を島にした場所などがいいだろう。	星空を実際に見る時とかイベントなどはできるのではないかと感じた。なお、説明を行っている間は、正面から網代島をライトアップなどをしても面白いかもしれない!天体観測用はライトを消す!	
①天体観測を通して、自然体験学習会の場としての可能性を探る。 ②宇宙からのメッセージが載る網代島のパワースポットを探る。	1.日代や学校グラウンドは全部農を望む場所により、日の前には宇宙からのメッセージ(宇宙波)が載る網代島が存在する。この神秘的な場所で天体観測が出来る喜びを発信する。自然科学の体験の場所としての可能性を探るため。 2.9月は、土星・木星・アンドロメダ銀河等が観察、また、シリウス・プロキオン・ベテルギウス等の星座の観察が可能である。 3.2017年1月に、日代中学校のグラウンドで天体観測会を開催し、参加者から天文知・研究を得た。 4.数億光年の彼方からの光と宇宙からのメッセージが載るこの地を漢久見のパワースポットとして紹介するため。	1.天体望遠鏡を設置固定管理者星座観察。 2.網代島と北極星を繋ぐ。（簡易会）	開催日のこの日は(2019.11.3)、あいにくの曇り空で、天体観測・撮影会共に実施することは出来なかったが、2017年1月に実施した観測会では良い評価が得られており、テント・体育館を活用して、星想科学(天文学・地質学・星の学等)を学ぶには、最適ないい環境であると考える。また、在現者は特にた通代島の観察会や宇宙からのメッセージが載る地盤、星の流ちで下で語れる良と調もパワースポットとして紹介できる。	星空を実際に見る時とかイベントなどはできるのではないかと感じた。なお、説明を行っている間は、正面から網代島をライトアップなどをしても面白いかもしれない!天体観測用はライトを消す!	
海や船を眺めながら、ゆっくり、ぼーっと過ごせる場所であるかの可能性調査。	ふとしたときに、ふらっと立ち寄って、5分でも10分でもいいのでゆっくり過ごせる"意味のできる場所"でもいいと思う。お茶やコーヒーもいれるのもよし、自コーヒーやジュースもよし、ただ座ってるのもよし。 海や山の自然はよくも悪きもいいものだが、キャンプをするとなど"ハードル"が高い"という人もいるともうし。 誰もがキャンプ好きでもなく、必ず忙しく何がしないといけない訳でもないから。	「ふらっと歩いて、座ってみて考える。」予定だったが、雇れて参加して時間がなかった。	時間がなかったので、どりあえずポイントを選ぶだけで終わったが、海もきれいで"ぼーっと過ごす場所"としてはいいと思う。 "手間の提案的"キャンプ"や"ハーバキュー"などないいと思う。宿泊地、JRの駅、高速のインター、からも近い、施設としての規模がどうなのかはわからないが、立地条件はいいはず。	はじめて自分でテントを買って、中学生以来久々にテントで寝たが、おかげで楽しかった。キャンプにこだわる必要はないが、初心者でも気軽に参加できる活用方法が見つかればいい。	
休廃校舎およびグラウンド等の利活用	網代島という観光資源・日代小中学校の用地および校舎を活用したキャンプ場を企画したいため。	実際にキャンプをしてみる。 休廃校の状況を確認してみる。 網代島の歴史において・況る。	施設が吹かなければキャンプは問題ない立地。 休廃校舎の活用方法、2階以上を敬炎し平屋の形状にてテナントブースとして活用。 網代島へのアプローチ用の道が必要。	できそうなこと キャンプイベントの実施 網代島周辺の海のアクティビテの活用 対応すべきこと ・子ども少年野球員への配慮および対応(しっかりと清掃やグラウンドの維持管理をしてくれているので現状を対応にならないように) ・キャンプにて使用するのであれば、水場・温水シャワートイレ・管理棟・倉庫等が必要になると感じた。	
①ペルテントを使ったキャンプ ②網代島とにがり を使った豆腐作り	1.については、日代のロケーションの良さを かんがクランピングの可能性を探ってみたかったから。 2.については、海という資源を生かした取り組みをしてみたかったから。	1.ペルテントを使ったキャンプ イギリスのキャンピングメーカーのテントを設置し、滞在宿泊ができるようにした。 2.網代島とにがりを使った豆腐作り 海水を煮詰め、クリンカルの海水を煮詰さ塩を作った。 またにがりをろ過して、抽出したにがりを使って豆乳にまぜ豆腐を作った。	1.については、大型の10名入るテントであり、設置は20分程度でできた。 大型であるが、設置しやすいため、今後キャンプ中ちとして利用する際にも活用できることが分かった。 2.網代島の資源としての海水を利用した塩とにがりでは、子供たちにも喜ばれるものではないかと思った。リリトル、1時間程度で作れることから手軽に取り組める。但もおいしくできた。ニがりによる豆腐は、失敗に終わったが、楽しくできた。	1.ロケーションがよいため、様々なことが取り組めることが分かったが、特に大を問んて人が会話できたことが一番印象に残っており、参加の良い・体験を中心にキャンプサイトとしての利用ができやすできる。 キャンピングーカーとの連携を行い、メーカーとのメディア発信ができるような取り組みをすることで、民間にとってもメリットがある取り組みに発展させる可能性もある。 また、伝馬船などの体験サービスを組み合わせることで、大きな投資をせずに活用できる。 行政として活用する場合、ごくみん公園との位置関係も近いことから、広場的な自由な使い方ができるスペースとすることで、子供たちが自由に遊べる空間を設けたりとかができるのではないかと感じた。 対応すべきこととしては、現地をどうするか？とりこ？ことの方針は早急に決めるべきである。建物自体は老朽化が激しく、現状利用できず、危険な状態である。取り組しを行う方、活用する場合は、スクラトン状態にして、リノベーション改修するなどの検討が必要である。その場合に必要な建物構造がなにっ？もしくは、取り壊すべきかなどの議論は基のる必要がある。		
魚釣りに適した環境か？	漢久見の日代地区に、市外から釣りに来るという話は聞いたことがあったので	家族で、釣った。 30分ほど。	30分ほどでアジ10匹、その後、雑魚多数。 その後、カルパッチョで食べた。好評でした。	利用できる、トイレ・洗い場が案内・整備されるとよい。 釣り大会、その場で料理レストラン （すいません、写真撮り忘れてます。）	
網代島の潮位と飛翔砂州の利用可能時間帯に関する調査	近年、網代島(日代地区)において、九州大学の海上教育が地果中から当時最古(2億4千万年前)の宇宙線が発見された。これを開幕として、現在に至り遂まっている。今後、このロマンあふれる地球変遷を活用するとず、網代島の特徴を了望に把握する会要がある。その第一歩として、島に渡るための飛翔砂州について知見を深めたい。当市の潮位は、低潮地方気象台の潮位観測所、市内釣り場異品の潮位表などで確認できるが、飛翔砂州の表出・水没のタイミングは明らかとなっていない。	カメラに間欠シャッター装置を取り付け、30秒毎にシャッターを切り続け、目視で、表出タイミング及び水没タイミングを確認し、タイドグラフに照合することにより、飛翔砂州の潮位表基準算出からの高さを推測する。 機材：(MOOC Mini-1)、シャッターリモコンパモ・ラスイッチ(ロクシャッン) 設定:ISO125 F4.5 1/500 タイドグラフ:気象庁ウェブサイト	（１)当日条件 観測時間　2019年11月3日(日)9時～18時 ・潮汐の状況(低潮 / 気象庁) 小潮 干潮時刻04:37　42cm, 17:24　119cm 満潮時刻12:09　149cm, 22:03　140cm ・日出日没の状況 日出時刻06:33, 日没時刻17:21 （２)結果 ・水没時間　9時15分頃、表出時間　計測不可(日没までの間の表出なし)であった。 ・気象庁タイドグラフと照合した結果、観測地点の潮位表基準算出からの高さは約120cmと推測される。 （３)考察 上記から、大分県長島を基準とした タイドグラフ上で、水位120cmを基準として、これを上回れば飛翔砂州は水没し、下回れば表出すると推測されるが、ただし、調査を繰り返し、精度を高める必要がある。 （４)展望 調査結果に基づくと、「2019年版網代島に連れる時間カレンダー」は次頁のようになる。	<実施予定> ・2020年度　網代島カレンダーの調整 →漢久見百年構造海岸法定ウェブサイトに掲載予定 ＜今後の展開イメージ＞ ・潮位変化を踏まえたプログラム企画(例: 大潮の干潮時間帯に地質観察会、小潮・長潮時のカヤックプログラム、潮時の地質観察会＋潮時のカヤックなど) ・漢久見オリジナルのカレンダー制作　など ＜ハード整備の要望など＞ ・体験プログラムを実施するために望まり可能性・設備の整備 ・ライフジャケット、ヘルメット、雨具、防寒対策など ロッカー・個室(コインシャワーなど、見えず安心い)、駐車場(見えず安心しいい、無関係ですが安心いいで区分は必須ではない) ・網代島に関する情報発信(資料展示、注意事項の提示、天候変化時の調整、緊急時の連絡情報など) ・キャンプ用の資本設備(電池保管庫、電炉電源、レンタルテント、管理棟の更新など) ・島外部分用の機材配置(カヤック、SUP、ライフジャケット、シュノーケル、水中メガネ、フィン、ABDなど)		